

平成27年度

単位施策評価表

所属 38100000

生涯学習部 生涯学習課

施策	5202 生涯学習機会の充実							
区分	妥当性	妥当	コスト削減の余地	無	受益者負担	適正		
	上位貢献度	有効	類似事業の有無	無	成果向上の余地	有		
対象	市民							
施策が目指す姿	生涯学習メニューの充実、地域の多彩な人材の講師としての活用、地域ぐるみの教育を推進する組織の構築等を図ります。							
成果指標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							
目 標 達 成 状 況			平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	
	成果指標1 [人]	予定	658.00	900.00	1,000.00	1,100.00	1,200.00	
		実績	658.00	905.00	688.00			
	成果指標2 [件]	予定	55.00	70.00	80.00	90.00	100.00	
		実績	55.00	91.00	80.00			
		単位コスト	8,158.40	4,949.24	5,877.38			
	成果指標3 [人]	予定	4,590.00	26,500.00	27,000.00	27,500.00	28,000.00	
		実績	22,804.00	27,365.00	37,422.00			
		単位コスト	19.68	16.46	12.56			
	成果指標4 [人]	予定	30.00	45.00	60.00	75.00	100.00	
		実績	30.00	115.00	71.00			
		単位コスト	14,957.07	3,916.36	6,622.39			
トータルコスト (千円)	予定	458,526	453,949	447,358				
	実績	448,712	450,381	470,190				
内 部 評 価	貢献度	上位施策の目標指針「各種学級・講座受講者満足度」を向上させるためには、講座受講者数の増加が必要不可欠であるため、本単位施策の貢献度は高い。						
	達成状況	市民大学事業を除き、目標値を達成することが出来た。今後は、市民大学についても、目標値を達成出来るように工夫する必要がある。						
	課題	学習の成果を生かしたいと考える市民の割合が高く、活用先については隣人や地域への活用の意識が高く見られることから、学んだ成果を生かすための機会の充実が必要である。						
	取組方針	若者から高齢者までそれぞれの世代が興味を持てる学習機会を提供するとともに、企業との連携による講座を開催する。						
外 部 評 価	各成果指標とも順調に推移してきたが、市民大学事業延べ出席者数について、目標値を大きく下回る事となった。水害等の特殊要因があると思われるが、その要因を分析のうえ必要な対策を講じるべきである。 各種講座に対して若い市民が参加できる仕組みを検討することで、成果指標の目標達成にも貢献できると思われる。 各種講座等の受講者について、その活躍の場について、他施策や組織間の連携により検討すべきである。							
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	事業コード	名 称				トータルコスト(千円)	達成度	
	538101	青少年健全育成補助事業費				4,436	100	
	538201	青少年育成センター運営費(栃木)				8,399	100	
	538202	青少年育成センター運営費(大平)				2,327	100	
	538204	青少年育成センター運営費(都賀)				72	100	
	538603	青少年健全育成団体支援事業費(藤岡)				2,028	100	
	538604	青少年健全育成団体支援事業費(都賀)				5	100	
	538605	青少年健全育成団体支援事業費(西方)				752	100	
	538606	青少年健全育成団体支援事業費(岩舟)				75	100	
	560101	私学振興費補助金				9,500	100	
560701	市職員出前講座開催事業費				750	100		

施策	5202 生涯学習機会の充実			
	事業コード	名 称	トータルコスト(千円)	達成度
単 位 施 策 達 成 の た め の 事 務 事 業	560801	人権同和教育事業費	15,606	100
	561901	人権教育総合推進地域事業費	5,723	100
	562101	社会教育指導員設置費(栃木)	7,133	100
	562106	社会教育指導員設置費(岩舟)	1,876	100
	562206	成人式開催事業費(岩舟)	3,078	100
	562402	社会教育関係団体補助金(大平)	2,466	100
	562403	社会教育関係団体補助金(藤岡)	1,263	100
	562404	社会教育関係団体補助金(都賀)	180	100
	562405	社会教育関係団体補助金(西方)	810	100
	563001	視聴覚ライブラリー事業費	5,187	100
	563204	社会教育学級・講座等開設事業費(都賀)	1,845	100
	563901	科学する心を育む推進事業費	6,705	100
	564804	盆踊り開催事業費	2,650	100
	565401	大宮公民館講座等開設事業費	7,562	100
	565501	皆川公民館講座等開設事業費	7,572	100
	565601	吹上公民館講座等開設事業費	7,598	100
	565701	寺尾公民館講座等開設事業費	7,557	100
	565801	国府公民館講座等開設事業費	7,611	100
	569101	図書館振興基金積立金	7,710	100
	583605	西方子ども夏祭り負担金	4,750	100
	584003	渡良瀬遊水地ボランティア養成事業費	2,136	100
	717401	青少年育成支援事業費	2,951	100
	717801	図書館個人文庫資料購入費	950	100
	561701	栃木市民大学事業費	7,802	99
	562104	社会教育指導員設置費(都賀)	1,502	99
	562203	成人式開催事業費(藤岡)	2,022	99
	567001	家庭教育学級開設事業費	2,693	99
	562103	社会教育指導員設置費(藤岡)	2,702	98
	563203	社会教育学級・講座等開設事業費(藤岡)	6,877	98
	563205	社会教育学級・講座等開設事業費(西方)	5,619	98
	562201	成人式開催事業費(栃木)	4,521	96
	562205	成人式開催事業費(西方)	3,119	96
	563202	社会教育学級・講座等開設事業費(大平)	8,863	96
	538205	青少年育成センター運営費(西方)	804	95
	562105	社会教育指導員設置費(西方)	2,251	95
	560501	栃木市生涯学習人材バンク事業費	1,500	92
	563206	社会教育学級・講座等開設事業費(岩舟)	6,860	92
	562406	社会教育関係団体補助金(岩舟)	860	88
	565301	栃木公民館講座等開設事業費	7,786	88
	562202	成人式開催事業費(大平)	1,590	87
562102	社会教育指導員設置費(大平)	2,252	82	
565901	学校開放事業費	1,408	76	
538203	青少年育成センター運営費(藤岡)	2,070	73	
562204	成人式開催事業費(都賀)	83	73	
538601	青少年健全育成団体支援事業費(栃木)	4,767	58	
538602	青少年健全育成団体支援事業費(大平)	750	39	
538206	青少年育成センター運営費(岩舟)	480	33	
560301	生涯学習課一般経常事務費	15,907	1	
560302	生涯学習事務費(大平)	11,301	1	
560303	生涯学習事務費(藤岡)	0	1	
560304	生涯学習事務費(都賀)	39	1	
560306	生涯学習事務費(岩舟)	2,283	1	

平成27年度

単位 施策評価表 補表

施策	5202 生涯学習機会の充実		
区分	妥当性	妥当	学んだ成果が適切に評価され、生かすことができる生涯学習社会の実現を目指すためにも妥当。
	コスト削減の余地	無	市民大学等は適正な受講料を徴しており、講師謝金についても、教育委員会の定めに基づいているためコスト削減は難しい。
	受益者負担	適正	各種講座等は受講料等で講師謝金等を賄っているのので、適正である。
	上位貢献度	有効	個々の事務事業の推進による貢献度が高いことから、単位施策貢献度が高いと判断した。
	類似事業の有無	無	
	成果向上の余地	有	現在の受講者は、高齢の方が多いので、若年層の方にも多く受講してもらえるように改善し、成果向上を図る。
内部評価	貢献度	上位施策の目標指標「社会教育施設利用者満足度」を向上させるためには、社会教育施設への関心や利用者向上のための個々の事務事業の貢献度は高いと判断した。	
	達成状況	市民大学開催事業については、受講者アンケートの結果は好評であったが、開催時間が平日の午後6時であったため、出席者数が目標を達成することが出来なかった。今後は、開催方法を工夫し、目標値の達成に努めたい。	
	課題	生涯学習振興計画を作成した際の市民アンケートによると学習成果を生かしたいと考えている方の割合がアンケート回答者の87%を占めていることから、学んだ成果を活かすための機会の提供が必要である。	
	取組方針	栃木市民大学については、今年度から受講案内チラシを全戸配布することとした。また、「FMくらら」を活用し幅広く周知をはかり、受講者増につなげていきたい。	

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560501	事業区分	02	経常的事业	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	栃木市生涯学習人材バンク事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係						担当者	永田陽一				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H 2 1 ~ H 2 9 年度		全体事業費 (人件費除)	90	千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) さまざまな分野で、活動し知識や技能を広めたり教えたりする意欲のある市民(団体)を生 涯学習ボランティアとして登録し、市民からの学びの要望に応えてもらう。 生涯学習ボランティアの活動の場として講師自らが講座を企画・運営する自主講座を開催す る。 市民のニーズに応え、学習ボランティアを派遣し、講座等を開催する。 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 生涯学習ボランティアによる自主講座を年間45~60講座開講し、市民講師の活動を支援する 。 生涯学習ボランティア登録者(団体)数を増やすとともに、さまざまな分野の講師が自主講 座を開講し、多くの市民へ学びを提供する。 生涯学習ボランティア登録者(団体)を派遣し、市民のニーズに合った少人数での講座を提 供したり、イベント開催の協力をする。				
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)									

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果		
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度	
	県支出金	0	0	【事業の内容】		【事業の内容】	
	地方債	0	0	・生涯学習人材バンク登録者を募集し、地域		・登録者を募集し、地域や市民の学習ニーズ	
	その他特財	0	0	や市民の学習ニーズに応じ様々な学習支援活		に応じ自主講座や出前講座など様々な学習支	
	一般財源	0	0	動お行うほか、自主講座・出前講座を開催し		援活動を行う。	
	事業費 a	0	0	、様々な学習機会を提供する。		【成果】	
	人件費 b	1,500	1,500	【成果】		・広報紙等で登録者募集記事を掲載した。個	
	減価償却費 c	0	0	・年2回自主講座を開催した。		人登録47件、団体登録3件	
	総事業費 a+b+c	1,500	1,500	・広報とちぎやホームページで出前講座メニ		・年2回自主講座を開催した。	
	結果指標 1	91.00	80.00	ューの広報を行い、要請に応じ出前講座を実		・要請に応じ8件の出前講座を実施した。	
	結果指標 2	51.00	50.00	施した。		予算は生涯学習一般経常事務費に算入	
				指標名	算出方法	単位	
				活動件数	1年間の活動件数	H27目標値：80件	件
				ボランティア登録件数	年度末に登録されている件数	H27目標値：60件	件
							事業の事後評価
							妥当性
							コスト削減の余地
							受益者負担
							上位貢献度
							類似事業の有無
							成果向上の余地
							妥当
							有
							適正
							有効
							無
							有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・生涯学習人材バンク登録者による出前講座及び自主講座を実施し、登録者の活用と、市民の学習の機会を増やす。 ・新たな分野の学習相談など、市民からの多様なニーズに対応するため、多くの生涯学習ボランティアの方に登録してもらえよう、講師の情報収集・登録者募集の広報などの強化に努める。					

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	560801	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	人権同和教育事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生活環境部 人権・男女 大平隣保館係						担当者	川田浩美				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		栃木市集会所条例		事業期間	H 2 1 ~ H 3 2 年度		全体事業費 (人件費除)	42,846		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 集会所を通し、人権問題を正しく理解し、不合理な差別の解消を目指す。講座参加者を通じて地域住民が人権問題を正しく理解し、相互啓発していけるようにする。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) より多くのふれあいの中で、市民が人権問題について正しく理解をし、差別問題が解消され、相互啓発されること。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		事業の事後評価						
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成 26 年度 【事業の内容】 ・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習機会を提供していく。 ・参加者がふれあいながらの講座・交流会等で、差別解消に取り組むことができるよう配慮する。 【成果】 主催講座数 1,155回 講座参加者数 10,290人	平成 27 年度						
	県支出金	0	0		・国民的課題である人権問題に、全ての市民一人ひとりが取り組む学習・啓発・交流の機会を提供していく。 ・参加者がふれあいながらの講座・交流会等で、差別解消に取り組むことができるよう配慮する。 【成果】 主催講座数 1,152回 講座参加者数 10,680人						
	地方債	0	0								
	その他特財	0	0								
	一般財源	4,567	5,106								
	事業費 a	4,567	5,106								
	人件費 b	10,500	10,500								
減価償却費 c	0	0									
総事業費 a+b+c	15,067	15,606	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価					
結果指標 1	1,155.00	1,152.00	講座数	講座数(自主事業を除く)H27目標値 750回	回	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 2	10,290.00	10,680.00	参加人数	参加人数(自主事業を除く)H27目標値 9000人	人	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)										
	1. より多くのふれあいの中で、人権問題への正しい理解と不合理な差別解消に向けた講座や地域ふれあい事業の充実に努めた。 2. 多くの市民の参加を得るため、集会所の学習環境の改善を図った。										

事後評価備考											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	561701	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	栃木市民大学事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 生涯学習係						担当者	永田陽一				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H24 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	5,276		千円	

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どのような方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 市民の多様化・高度化する学習ニーズに対応するとともに、出会い・交流・仲間づくりの場を提供するため、栃木市の歴史や文化を主に、まちづくりに関する基本的なことや市民協働に関するテーマなど、テーマを決めて、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 市民が学んだことを様々な学習の場で還元できる機会を提供し、学習の成果が活かせる環境の整備を図る。				

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度		平成27年度								
事業費・指標の推移	国庫支出金		0		事業の内容 その成果	【事業の内容】 ・次の4つの分野から、テーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを7講座実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ 【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを9講座実施した。 ・9講座の他に、現地学習5講座を実施した。								
	県支出金		0			【事業の内容】 ・次の4つの分野からテーマを選定し、年間カリキュラムを組んだセミナーを実施する。 郷土を学ぶ まちづくりを学ぶ 現代社会を学ぶ 健康・医療を学ぶ 【成果】 ・年間カリキュラムを組んだセミナーを11講座実施した。 ・上記講座の他に、現地学習1講座を実施した。								
	地方債		0	0										
	その他特財		314	239										
	一般財源		447	63										
	事業費 a		761	302										
	人件費 b		5,250	7,500										
減価償却費 c		0	0											
総事業費 a+b+c		6,011	7,802	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
結果指標 1		9.00	11.00	実施講座数	年間カリキュラムに組み込んだ講座数	H27目標値：10講座		講座	妥当	無	適正	有効	有	有
結果指標 2		905.00	688.00	受講者数	市民大学延受講者数	H27目標値：700人		人						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 栃木市民大学で学んだ成果を様々な場面で活用してもらう仕組みづくりを行うため、庁内関係各課や関係機関と連携し、双方の講座情報の提供や連携講座の開催などを通し栃木市民大学の枠の中で、受講生に包括的な学習プログラムを提供していきたい。														

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	561901	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	人権教育総合推進地域事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係						担当者	早乙女 豊		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	人権教育及び人権啓発の推進に関する法律				事業期間	H25 ~ H27 年度		全体事業費 (人件費除)	2,448	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 文部科学省の委託事業で、都賀・西方地域を指定地域とし、学校・家庭・地域社会を連携させながら人権教育を総合的に推進する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 学校・家庭・地域社会が連携した人権教育の総合的な取組により、地域全体で人権意識を培い、人権尊重の精神を高める。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	平成26年度			平成27年度						
事業費・指標の推移	国庫支出金	652	848	【事業の内容】 ・地域全体の人権意識の高揚を図るため、地域内の全ての小中学校において、人権指導者研修会を開催すると共に、広い世代への人権啓発を推進するため、講演会を4回開催する			【事業の内容】 ・地域内の中学校2校において生徒の人権意識の高揚を図るため、講演会を開催すると共に、地域全体の人権意識の高揚を図るため、講演会を1回開催する。					
	県支出金	0	0	【成果】 ・教職員を対象とした人権指導者研修を開催し、115名の参加があった。 ・公民館等において講演会を4回開催し、710名の参加があった。			【成果】 ・中学生を対象とした講演会を2回開催し、466名の参加があった。 ・全体講演会を1回開催し、705名の参加があった。その他講座を3回開催し、200名の参加があった。					
	地方債	0	0									
	その他特財	0	0									
	一般財源	0	0									
	事業費 a	652	848									
人件費 b	4,875	4,875										
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	5,527	5,723	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	11.00	6.00	講演会・研修会・講座回数	講演会・研修会・講座回数：H27目標値 6回	回	妥当	無	適正	有効	無	有	
結果指標 2	825.00	1,371.00	講演会・研修会・講座参加者数	講演会・研修会・講座参加者数：H27目標値 1,000人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 地域内の2つの中学校を会場に、児童生徒、教職員及び保護者など地域住民を対象に、「他者を大切にすることの育成と自分の夢も大切にしようという態度を育む」ことをテーマとした講演会を行い、中学生からは「自己のこれからの生き方を考える機会となった」と感想が多く見られ、有意義な講演会となったと考える。 本事業は、受託事業であるため、平成27年度で終了となるが、今回の取組を活かし市内全地域を対象とした人権教育推進への有効な足がかりにしていきたい。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563202	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策			
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（大平）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実			
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 大平公民館係						担当者	渡辺由夫					従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H18 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	10,000	千円

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 子ども会リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業 【主要事業】										達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 公民館学級・講座の円滑な執行と自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。					
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)															

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金		0	0	【事業の内容】 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業						【事業の内容】 公民館学級・講座開設 自主学級・講座の推進 リーダー研修事業 冒険遊び場イベント事業					
	地方債		0	0	【成果】 公民館講座等を22講座開催した。 リーダー研修事業及び冒険遊び場イベント事業を大平子ども会育成会への委託により開催した。						【成果】 ・公民館講座を19講座開催し、1,379人の受講があった。 ・リーダー研修と冒険遊び場イベント事業を大平子ども会育成会に委託し、4回のイベントにて532人の参加があった。					
	その他特財		17	0	事業の内容その成果											
	一般財源		1,585	1,363												
	事業費 a		1,602	1,363												
	人件費 b		7,500	7,500												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		9,102	8,863	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1		22.00	23.00	学級・講座数	件数 H27目標値：25件				件	妥当	有	適正	有効	無	無	
結果指標 2		565.00	1,911.00	受講者延べ人数	人数 H27目標値：400人				人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館の学級・講座並びに自主活動の推進を図る。 子ども会リーダー研修・冒険遊び場イベント事業実施し、子どもの健全な育成を図る。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563203	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（藤岡）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 藤岡公民館係						担当者	長澤 忠宏			従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H18 ~ H32 年度		全体事業費 (人件費除)	5,880		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 住民の学習意欲に応えるように各種学級・講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各種学級・講座等の円滑な執行と自主活動の推進を図る。							
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度	平成27年度	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	【事業内容】 高齢者教室、フラワーアレンジメント、ピラティス講座などを開催する。 【成果】 講座開催数 9講座 延べ50回 受講者数 922人	【事業内容】 高齢者教室、エコクラフト、フラメンコ、男の料理講座などを開催した。 【成果】 講座開催数 11講座 延べ55回 受講者数 858人	妥当								無
	県支出金	0	0			指標名	算出方法	単位	結果指標 1	40.00	55.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H27目標値：40	講座
	地方債	0	0			結果指標 2	750.00	858.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H27目標値：900	人			
	その他特財	0	0			総事業費 a+b+c	4,041	6,877						
	一般財源	291	352											
	事業費 a	291	352											
	人件費 b	3,750	6,525											
	減価償却費 c	0	0											

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)											
	<ul style="list-style-type: none"> 各種学級・講座等の充実を図った結果、講座数は増えたが参加者数は微減した。 幅広い年齢層に参加してもらうため、内容や他地域との連携などを検討していきたい。 											

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563204	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（都賀）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 都賀公民館係						担当者	田嶋律子				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H18 ~ H32 年度			全体事業費 (人件費除)	3,066 千円			

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種学級・講座を開設するとともに自治会での学習会を推進して、地域住民の交流や自己教育を支援する。 また、子ども会育成会連絡協議会と連携し、青少年の体験活動等の事業を委託して展開することにより、地域の青少年健全育成を推進する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 魅力ある講座を企画し、参加者数(延べ人数)を1割増加するようにする。					
	成果実施目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)											

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度		平成27年度		事業の事後評価					
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	事業の内容 その成果	【事業内容】ふれあい大学(高齢者学級)、女性セミナークラブ活動の開催、開設等を行う		【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。		【成果】 ・地域学習活動においての援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与する。 ・高齢者対象・女性対象・子ども対象講座 リーダー研修会 都賀満喫ウォーキングまつり等 延べ2,151人						
	県支出金		0		【成果】ふれあい大学 年11回 延360人	【成果】									
	地方債		0		女性セミナー 年11回 延273人参加	クラブ									
	その他特財		0		活動カラオケ、ダンス、コーラス年各7回	延									
	一般財源	1,090	1,095		339人参加	子どもふれあい学習教室12回									
	事業費 a	1,090	1,095		33人参加	地域学習文化・スポーツリレーション大会、自治会子ども育成活動、地域学習、自然体験教室等開催、リーダー研修会・都賀満喫ウォーキングまつりなど									
人件費 b	750	750	2,899人参加	指標名	算出方法	単位	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地			
減価償却費 c	0	0		講座数	各種学級・講座の合計数	H27目標値: 40	講座	妥当	無	適正	有効	有	有		
総事業費 a+b+c	1,840	1,845		講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)	H27目標値: 1,200	人								
結果指標 1	80.00	43.00													
結果指標 2	3,971.00	2,151.00													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 各講座については様々なメニューを企画し、参加者が生きがいをもてるような魅力ある講座を開設した。 体験を通じて、さまざまな基礎知識を得たり、地域の講師、親子のふれあいにより地域力の向上力を上げられるような講座を開催した。 自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563205	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（西方）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 西方公民館係						担当者	久保 文孝			従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H 2 3 ~ H 2 9 年度	全体事業費 (人件費除)	3,255 千円

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 各種講座開設に伴う事業費 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 幅広い世代が参加できるような新規講座を開設し、展開をする。				
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)									

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成 26 年度 公民館学級・講座開設 ・おとなの学校(高齢者教室)... 6 回 ・ぶらっと栃木楽習講座... 7 回 ・女性セミナー(女性学級)... 7 回 ・ワクワク親子塾(親子講座)... 5 回 ・パソコン教室... 10 回 ・公開講座 家庭教育講演会・ふるさと探訪会 生涯楽習のつどい... 各 1 回 平成 27 年度 公民館学級・講座開設 ・おとなの学校(高齢者教室)... 8 回 ・ぶらっと栃木(教養講座)... 6 回 ・女性セミナー(女性学級)... 9 回 ・ワクワク親子塾(親子講座)... 4 回 ・パソコン教室... 10 回 ・趣味の講座... 各 2 回 ・公開講座 ふるさと探訪会... 1 回 生涯楽習のつどい... 1 回
	県支出金	0	0	
	地方債	0	0	
	その他特財	0	0	
	一般財源	337	369	
	事業費 a	337	369	
	人件費 b	5,250	5,250	
減価償却費 c	0	0		
総事業費 a + b + c	5,587	5,619		

指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	学級・講座開催件数	件数 平成27年度目標値 7件	件	妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	学級・講座参加者延べ人数	人数 平成27年度目標値 800人	人	妥当	無	適正	有効	無	有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・講座を9講座開設し、1講座6~10回程度のシリーズものを昨年度と違った内容を取り入れて企画したが、どの講座も7割以上の参加があった。 ・昨年度より設けた自主楽習支援事業自主講座においても、1団体の参加があり、自主講座修了後に愛好会に発展した。 ・今後においても生涯学習の推進に繋がる講座の展開に努めていきたい。
--------	--

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	563206	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	社会教育学級・講座等開設事業費（岩舟）										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 岩舟公民館係						担当者	尾林俊保		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等			事業期間	H26 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	2,517		千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) ・住民の学習意欲や学習課題を把握し、学級・講座等の充実を図り、自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) ・学習活動による個人の高まりを、自己活動から地域への活動となるような人材育成を考える							

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	平成26年度 【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【成果】 ・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与した。								
	県支出金		0									
	地方債		0									
	その他特財		0									
	一般財源	467	485									
	事業費 a	467	485									
	人件費 b	6,375	6,375									
減価償却費 c		0	平成27年度 【事業内容】 ・住民の学習意欲に応えるよう各種学級、講座等の充実を図り、住民が自ら学ぼうとする学習意欲を支援する。 【成果】 ・地域学習活動におけるの援助を図りながら、公民館事業の推進に寄与した。									
総事業費 a+b+c	6,842	6,860	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	37.00	50.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H27目標値 43講座	講座		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	465.00	703.00	講座参加者数	各種学級・講座の延べ参加者数 H27目標値 845人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・自ら学ぼうとする市民の学習を支援し、学習後の社会貢献活動を行える人材の育成に努めた。											
--------	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	563901	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	科学する心を育む推進事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 青少年係						担当者	野尻博之				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等					事業期間	H19 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	5,309	千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういう方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育む。							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果							
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度						
	県支出金	0	0	【事業の内容】		【事業の内容】						
	地方債	0	0	・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。		・子どもをはじめとする市民の科学に対する知的好奇心や探究心を育み、科学的な見方や考え方の育成を行う。						
	その他特財	442	362	【成果】		【成果】						
	一般財源	306	343	・サイエンススクールを7回開催し、受講者604人に対し、科学に対する関心を高めることができた。		・サイエンススクールを7回開催し、受講者638人に対し、科学に対する関心を高めることができた。						
	事業費 a	748	705									
	人件費 b	6,000	6,000									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	6,748	6,705	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	604.00	638.00	受講者数	年間の延べ受講者数：H27目標値 600人	人		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	7.00	7.00	講座回数	年間の延べ講座開催数：H27目標値 7回	回							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・サイエンススクールを通じた体験活動は、子ども達が「社会を生き抜く力」を養うための教育的効果が高く、高等教育機関、民間企業及びNPO等と連携した講座を実施することが不可欠である。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565301	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策		
事業名	栃木公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実		生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 栃木公民館係						担当者	大橋幸子				従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H18 ~ H30 年度			全体事業費 (人件費除)	2,703		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。								
							成果 策 目 標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)								

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果		平成26年度	平成27年度	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
国庫支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル及びカルチャースクールの各講座を開催する。 【成果】 講座開催数 7講座 参加者数 2,713人	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル及びカルチャースクールの各講座を開催する。 【成果】 講座開催数 8講座 参加者数 2,447人	妥当	無							
県支出金	0	0			指標名	算出方法	単位	妥当	無	余地有	有効	有	有
地方債	0	0	講座数7講座	各種学級・講座の合計数 7講座	講座	妥当	無	余地有	有効	有	有		
その他特財	0	0	講座参加者数3,200人	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) 3,200人	人	妥当	無	余地有	有効	有	有		
一般財源	331	286											
事業費 a	331	286											
人件費 b	7,500	7,500											
減価償却費 c	0	0											
総事業費 a+b+c	7,831	7,786											
結果指標 1	7.00	7.00											
結果指標 2	2,713.00	2,447.00											

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 広報折込チラシ等を活用し、参加者の増加をめざす。											
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考												
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565401	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	大宮公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 大宮公民館係						担当者	小島佳栄				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,018		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 各講座の内容を充実させ、満足度の高い講座を開設・運営する。							
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果	
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度
	県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。		女性学級、高齢者学級、少年少女サークル活動教室及び教養講座を開設する。
	地方債	0	0	【成果】 講座開催数 9 講座 参加者数 969 人		講座開催数 6 講座 参加者数 1100 人
	その他特財	0	0			
	一般財源	103	62			
	事業費 a	103	62			
	人件費 b	7,500	7,500			
減価償却費 c	0	0				
総事業費 a+b+c	7,603	7,562	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	9.00	6.00	講座数 H27目標値6講座	各種学級・講座の合計数	講座	妥当性
結果指標 2	969.00	1,100.00	講座参加者数 H27目標値1,000人	各種学級・講座の参加者数(延べ人数)	人	コスト削減の余地
						受益者負担
						上位貢献度
						類似事業の有無
						成果向上の余地
						妥当
						無
						適正
						有効
						有
						有

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	受講生へのアンケートを実施し、地域住民のニーズに沿った講座を開設する。研修等に積極的に参加する等、職員の資質の向上を図る。					

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565501	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	皆川公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 皆川公民館係						担当者	高田佐智代				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H18 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	1,023		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】					達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者を増加させる。				
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)									

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容		その成果	
国庫支出金	0	0	平成26年度		平成27年度	
県支出金	0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設および教養講座を開設する		女性学級・高齢者教室・小学生講座の開設および教養講座を開設する	
地方債	0	0	【成果】 講座開催数 4講座 参加者数 561人		講座開催数 4講座 参加者数 640人	
その他特財	0	0				
一般財源	60	72				
事業費 a	60	72				
人件費 b	7,500	7,500				
減価償却費 c	0	0				
総事業費 a+b+c	7,560	7,572	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価
結果指標 1	4.00	4.00	講座開催数	年間講座開催数 H27目標値 4講座	講座	妥当性
結果指標 2	561.00	640.00	参加者数	年間講座参加延べ人数 H27目標値 580人	人	妥当
事業の事後評価 妥当性: 妥当 コスト削減の余地: 無 受益者負担: 余地有 上位貢献度: 有効 類似事業の有無: 有 成果向上の余地: 有						

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) ・講座内容の充実を図り、参加者を増加させた。 ・公民館だよりへの掲載や、周知チラシの作成など、積極的な広報活動を行った。					
--------	---	--	--	--	--	--

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565601	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	吹上公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 吹上公民館係						担当者	村上仁美				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	912		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうする方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し、参加者数を増加させる							
	成果 策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成26年度</p> <p>【事業の内容】 女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 【成果】 開催講座数 4講座 参加者数 815人</p> <p>平成27年度</p> <p>女性学級、高齢者教室、子どもサークル活動教室の開設及び、教養講座を開催する。 【成果】 開催講座数 4講座 参加者数 822人</p>								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	0	0									
	一般財源	95	98									
	事業費 a	95	98									
	人件費 b	7,500	7,500									
減価償却費 c	0	0										
総事業費 a+b+c	7,595	7,598	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	4.00	4.00	講座開催数	年間講座開催数 4講座	講座							
結果指標 2	815.00	822.00	参加者数	年間参加者数 800人	人							
妥当	無	適正	有効	有	有							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 公民館だより、配布チラシを利用し、広報及び参加者の増をめざす
--------	--

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565701	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	寺尾公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 寺尾公民館係						担当者	江面 奈々			従				
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等	社会教育法			事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	914	千円			
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 積極的な学習活動の推進と、地域の仲間意識の向上 生涯学習機会の充実							
	成果 施策目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)													

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果															
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	<p>平成26年度</p> <p>【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する 【成果】 講座開催数 4 講座 参加者数 772人</p> <p>平成27年度</p> <p>女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動教室の開設および教養講座を開設する 講座開催数 4 講座 参加者数 943人</p>														
	県支出金	0	0															
	地方債	0	0															
	その他特財	0	0															
	一般財源	95	57															
	事業費 a	95	57															
	人件費 b	7,500	7,500															
減価償却費 c	0	0																
総事業費 a+b+c	7,595	7,557	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地						
結果指標 1	4.00	4.00	講座開催数	女性学級、高齢者学級、子どもサークル活動、教養講座 H27目標値 4	講座								妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	772.00	943.00	参加者数	女性学級、高齢者学級、子どもサークル活動、教養講座の合計参加者数 H27目標値 840	人													

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布のチラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数の拡大を図る。
--------	---

事後評価備考	
--------	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100402	予算事業コード	565801	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	国府公民館講座等開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 公民館課 国府公民館係						担当者	福田智世				従			
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H22 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	871		千円		

事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 積極的な学習活動の推進と仲間意識の向上のため、公民館自主講座を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 講座の内容を工夫し充実させると共に、参加者数を増加させる。					
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)											

単位：千円、人		平成26年度決算額	平成27年度決算見込													
事業費・指標の推移	国庫支出金		0	0	平成26年度						平成27年度					
	県支出金		0	0	【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動 教室の開設および教養講座を開設する。 【成果】 講座開催数 7講座 参加者数 823人						【事業の内容】 女性学級・高齢者教室・子どもサークル活動 教室の開設および教養講座を開設する。 【成果】 講座開催数 9講座 参加者数 1,286人					
	地方債		0	0												
	その他特財		0	0												
	一般財源		134	111												
	事業費 a		134	111												
	人件費 b		7,500	7,500												
減価償却費 c		0	0													
総事業費 a+b+c		7,634	7,611	指標名	算出方法				単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1		7.00	9.00	講座数	各種学級・講座の合計数 H27目標値7講座				講座		妥当	無	適正	有効	有	有
結果指標 2		823.00	1,286.00	講座参加者数	各種学級・講座の参加者数(延べ人数) H27目標値850人				人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入) 全戸配布チラシ・公民館だより等で地域住民に広報し、参加者数を増加させる。														
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事後評価備考															
--------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	567001	事業区分	02	経常的事業	新規 / その他	2	その他	基本施策		単位施策	
事業名	家庭教育学級開設事業費										主	5202	生涯学習の充実	生涯学習機会の充実	
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 社会教育係						担当者	小川 稔		従					
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等		社会教育法		事業期間	H23 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	3,578		千円		
事業の概要	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どうの方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入) 家庭において、望ましい子どもの教育を行うために、必要な知識や技能・態度についての学習機会を提供するため、家庭教育学級を開設する。 【主要事業】						達成目標	(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標) 家庭において心身ともに健康な子どもを育てるために、必要な知識や技能・態度を保護者が身に付け、健全な子どもを育てる。							
	成果 実施目標							市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)							

単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込	事業の内容 その成果									
事業費・指標の推移	国庫支出金	0	0	平成26年度 【事業の内容】 ・家庭教育学級を幼稚園、保育園、小学校及び中学校で開催する。 【成果】 ・幼稚園(10回)、保育園(20回)、子育て支援センター(1回)、小学校(38回)及び中学校(4回)において家庭教育学級を開催した。 ・家庭教育講演会(2回)を開催した。								
	県支出金	0	0									
	地方債	0	0									
	その他特財	0	0									
	一般財源	413	443									
	事業費 a	413	443									
	人件費 b	3,000	2,250									
減価償却費 c	0	0	平成27年度 【事業の内容】 ・家庭教育学級を幼稚園、保育園、小学校及び中学校で開催する。 【成果】 ・幼稚園(10回)、保育園(18)、子育て支援センター(1回)、小学校(44回)及び中学校(4回)において家庭教育学級を開催した。 ・家庭教育講演会(1回)を開催した。									
総事業費 a+b+c	3,413	2,693	指標名	算出方法	単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果向上の余地
結果指標 1	73.00	78.00	講座数	学級の講座数：H27目標値 80講座	講座		妥当	無	適正	有効	無	有
結果指標 2	3,173.00	3,141.00	参加人数	学級の講座の参加者数(延べ人数)：H27目標値 2,600人	人							

事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)					
	・幼稚園及び保育園の理解が得られ、昨年とほぼ同数の家庭教育学級を開催できた。また、少しずつであるが、中学校における家庭教育学級実施校数(2校 4校)を、伸ばすことができた。 ・関係機関との連携を図り、より多くの保護者が家庭教育学級に参加できる機会を創出する必要がある。					

事後評価備考						
--------	--	--	--	--	--	--

事

様式 1

栃木市事務事業評価表

平成 27 年度

会計	一般	款項目	100401	予算事業コード	732701	事業区分	02	経常的事業	新規/その他	1	新規	基本施策			単位施策			
事業名	人権教育推進事業費										主	5202	生涯学習の充実			生涯学習機会の充実		
担当部課 係・担当チーム名	生涯学習部 生涯学習課 社会教育担当 社会教育チーム						担当者	木村 信孝			従							
事業の性質	2	自治事務	根拠法令等									事業期間	H28 ~ H29 年度		全体事業費 (人件費除)	160 千円		
事業の概要	<small>(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)までに、誰(何)を、どういつ方法で、どうしたいのか。対象、手段の記入)</small> 【主要事業】 ・人権教育指導者等の研修会を実施する。										達成目標	<small>(事業完了(事業期間のない事業は平成32年度)の目標)</small> ・人権教育指導者等の、人権課題についての理解を深めると共に人権意識の高揚を図る。						
	成果目標	市民大学事業延出席者数...平成29年度で1,200人(現状値904人) 生涯学習人材バンク登録者の活動件数...平成29年度で100件(現状値66件) 学級・講座等の受講者数...平成29年度で28,000人(現状値25,406人) 人権教育指導者養成講座受講者数...平成29年度で100人(現状値40人)																
単位：千円、人	平成26年度決算額	平成27年度決算見込																
事業費・指標の推移	国庫支出金			事業の内容 その成果	平成26年度					平成27年度								
	県支出金																	
	地方債																	
	その他特財																	
	一般財源																	
	事業費 a																	
	人件費 b																	
減価償却費 c																		
総事業費 a + b + c			指標名		算出方法			単位	事業の事後評価	妥当性	コスト削減の余地	受益者負担	上位貢献度	類似事業の有無	成果上の余地			
結果指標 1			人権研修実施学校数	実施学校数			校											
結果指標 2			人権研修参加者数	参加人数			人											
事業改善計画	(改善内容とその効果を具体的に記入)																	
事後評価備考																		